

# ウズベキスタン

## BOP層家庭訪問調査レポート

- 調査実施日 : 2014年9月7日
- 調査場所 : タシケント州 北東地区のチルチク市
- 調査対象 : レラ(仮名)さんの一家
- 為替レート : 1円 ≒ 22.01ウズベキスタン スム(2014年9月11日現在)



### レラさんの一家



左から次女、長男と長男の息子、長男の妻、夫、三女、レラさん、長女、長女の夫と長女の息子

家族構成

レラ(仮名)さん(45歳)  
夫(34歳)  
長女(26歳)  
長女の夫(33歳)  
長女の息子(8歳)  
次女(26歳)  
長男(24歳)  
長男の妻(21歳)  
長男の息子(1歳)  
三女(13歳)

世帯収入 3,400,000 スム / 月

職業  
レラさん: 個人宅の掃除・家事手伝い  
夫: 石工・タイル職人

勤務日数  
レラさん: 週5日 夫: 不定期

#### レラさん(45歳)

職業: 個人宅の掃除・家事手伝い

月収は 800,000 スム

私の収入が世帯収入の多くを占めており、一家の大黒柱。家族で一番の年長者であり、家長として買い物や資金計画など、一家の決め事は私が判断しています。

タシケント市内の個人住宅やアパート5~6世帯で仕事をしています。

交通手段はバスやシャトルのミニバス、地下鉄を利用。

買い物はチルチク中心街の小さなマーケットで。

夫とは再婚。家族10人そろって持ち家に住んでいます。

週末は家の修理や夫の世話、そして掃除・洗濯や買い物。趣味はテレビを見たり縫い物や編み物。でも忙しくて、なかなかできません。

欲しいものは、もう少し良い安定した仕事。現在の家が完成していないので早く仕上げたいし、13歳の娘や孫たちをちゃんと教育したいです。

#### 夫(34歳)

職業: 石工・タイル職人

交通手段はバスやシャトルのミニバス、地下鉄を利用。

月収は 500,000 スム

買い物はチルチク中心街の小さなマーケットで。

発注があつたり、建築現場での仕事の依頼があつたときだけ、仕事に行きます。

週末は家の雑用や修理。

欲しいものは安定した仕事と、家の仕上げ、子供の教育です。

忙しいため、特に趣味はありません。

## 家族の職業

レラさん、そして長女と次女が多少定まった雇主を持っているが、石工・タイル職人の夫と長女の夫、長男は固定的な雇主を持っておらず、仕事がある時のみ働いている。レラさんと上の2人の娘は、雇われた家の台所仕事や清掃ゴミ出し、消毒に加え、時間にこだわらずパーティーの手伝いや休日の掃除など、頼まれたことを不平を言わず安く請け負う。そのため雇主は満足しており、彼女たちを仕事がない状態にしておかないよう切れ目無く発注してくれ、彼女たちの評判が口コミで広まっている。長女と次女が良く働いてくれるため、レラさんの固定収入と娘2人の収入で家計が成り立っている。

## 家計収支

### 月間世帯収入内訳

名前	職業	月収 (スム)	1週間の 仕事日数
夫	石工・タイル職人(不定期)	約 500,000	6
戸主:レラ	個人宅の掃除・家事手伝い	約 700,000	5
長女	〃	約 600,000	4 ~ 5
長女の夫	石工・タイル職人(不定期)	約 500,000	6
次女	個人宅の掃除・家事手伝い	約 600,000	4 ~ 5
長男	石工・タイル職人(不定期)	約 500,000	6
合計:		約 3,400,000	

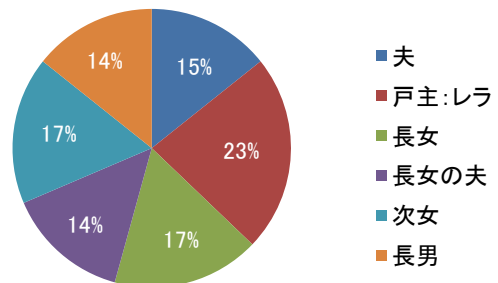
家族の月間収入は、レラ夫妻、長男、長女夫妻、次女の6人を合わせ最多で約3,400,000スム。しかし、みんな定職に就いていないため平均して概ね2,350,000スム程度であり、低所得層と言える。長男の妻は、料理など日々の家事と1歳の息子の世話をしている。

### 月間支出内訳

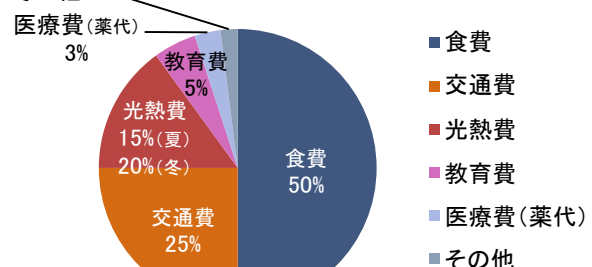
月間支出内訳	
食料費	50%
交通費	25%
光熱費	15%(夏)/20%(冬)
教育費	5%
医療費(薬代)	3%
その他*	2%

\*: 不動産税と所得税の合計(年間)115,000スムを含む。

### 月間世帯収入の内訳



### 月間支出の内訳



## 子供たちの教育と費用

※ウズベキスタンの初・中等教育は12年間。  
初等教育4年間と、中等教育下級クラス5年間、上級クラス3年間。

### ● 三女（13歳）

中等学校下級クラスの3年生。教育言語はロシア語で、第二言語としてウズベキスタン語、外国語として英語を学んでいる。ダンスクラブに入っており、弁護士になるのが夢。

#### ■ 三女の教育費内訳

費目	年額（スム）
教科書貸与費	13,000
授業料	18,000
交通費	192,000
教科書、文房具、衣服購入費	250,000
給食費	336,000
ダンスクラブ	140,000
合計：	646,000

### ● 長女の息子（8歳）

初等学校の2年生。教育言語はロシア語で、第二言語としてウズベキスタン語を学んでいる。将来の志望は未だなく、放課後は家でテレビを見たり近所の同年代の子供たちと遊んでいる。

#### ■ 長女の息子の教育費内訳

費目	年額（スム）
教科書貸与費	7,500
授業料	18,000
交通費	192,000
教科書、文房具、衣服購入費	300,000
給食費	336,000
合計：	853,500



三女の部屋の、おもちゃや本、教科書を入れている本棚。

## その他の費用（趣味/嗜好品他）

### ● 長男の息子（1歳）

単品で売っているP&Gのパンパース1個 600スムを毎週14個買っており、月56個 33,600スムかかる。

### ● 趣味：

レラさん→犬と猫を飼っており、編み物と裁縫が趣味。

長男→フットボールが趣味で、週に2回夕方にチームのメンバーと楽しんでいる。チームの会費は7,000スムで、1時間60,000スムの小さなグラウンドをチームで借りている。

次女→絵を描くのが趣味。

### ● 嗜好品：タバコ

レラさん夫妻と長女の夫が、合わせて日に2箱タバコを吸う。銘柄は国内生産の「ポールモール」で、1箱2,000スム、月に124,000スムかかる。



JETRO



# 住居

レラさんは元々タシケント市出身だが、借金返済のため、住んでいたタシケントのアパートの部屋を売却し、2002年にチルチク市に安い物件があったため現在の家を25,000ドルで購入し、移り住んだ。敷地面積(下図の家屋および灰色の部分)は33平米で築55年になり、これまでほとんど手を入れられていなかったため、レラさん一家は家の修理を終わらせ、地下室を作りたいと思っている。地下室は5年前から作り始めているが、まだ完成していない。



裏庭  
(母屋の後ろ)



屋外トイレに向かう道  
(樹の先がトイレ)



屋外トイレ



庭



母屋の正面



正門



地下室の窓(工事が未完成)



地下室の中



● 電気

夏は200kw使用して、ひと月約26,000スムの料金を支払っており、冬は260～270kw程度に増える。  
電気メーターは中国製。

● ガス

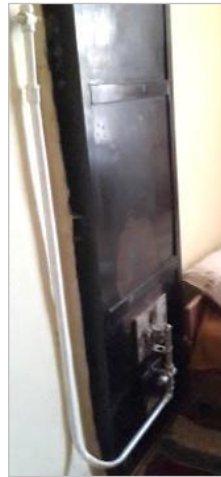
ガス代は、夏の間3か月で170,000スムだが、冬はひと月170,000スムと高くなる。暖房は、「ダッチ・オープン」と呼ばれている古いタイプの温水式ヒーター（使用する水は水道メーターにカウントされる。）が一般的。ガスメーターは中国製で、3年に一度、州政府の検査を受けて証明書の発行を受けなければならない。



中国製のガスメーター



隣り部屋との境に「ダッチオープン」と呼ばれるヒーターがあり、2部屋を同時に暖房できる。



浴室と台所給湯用のガスボイラー

● 水道

水道料は、市水道局のメーターをつけている場合、1家庭年間105,000スム。メーターがないと、家族1人当たり約20,000スムの水道料を毎月払わなければならない、かなり割高となる。  
メーターは、ロシア製が一般的。市水道局の検査を受け、同局の封印がついている。



ロシア製の水道メーター

● 下水

自宅には電気、ガス、水道（給湯はなし）は引かれているものの、下水道はこの地域に引かれていない。トイレは母屋の中と外の2カ所あり、下水は外に流れるようになっているが、トイレの汚物は汚物槽に貯め、2年に一度清掃して浚い、庭に埋めている。衛生を心掛けているためか、家族が下痢等の胃腸病に悩まされることはない。

# 母屋の間取り



長女夫婦のベッド。横に息子のおもちゃを入れたかごがある。



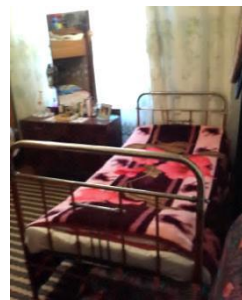
長女の息子のベッド



ピアノ



三女は一段目に寝て、二段目は人形などのおもちゃを置いている。

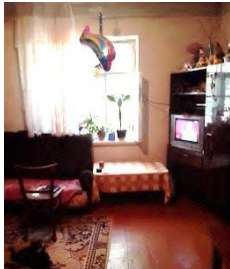


次女の机とベッド

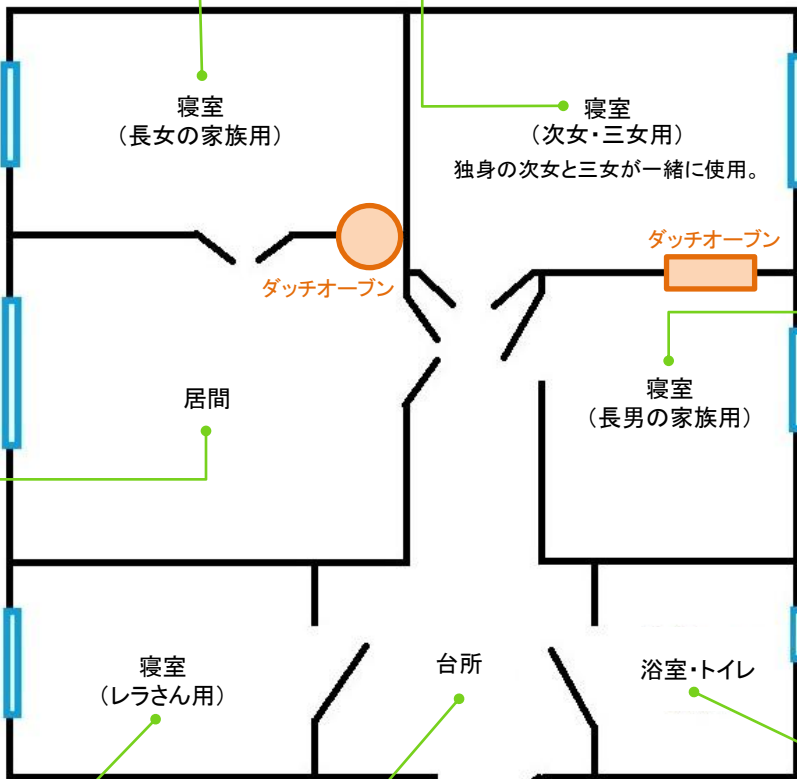
「ダッチオープン」が居間との間に据え付けられている。エアコンや扇風機はない。



夕食やテレビを見るなど、夜の時間は家族そろって居間で過ごす。テレビ、DVDプレーヤー、衛星放送受信機が置かれている。エアコンや扇風機はないが、長女の寝室との境に「ダッチオープン」があり、2部屋を同時に暖房できる。



ソファと肘掛け椅子。20~25年経ったもの。



隣人からプレゼントされたピアノが置いてあるが、長男の妻が辛うじて弾ける程度で、彼女もほとんど弾かない。

エアコンや扇風機をはじめ電気器具はないが、隣りの部屋との境に「ダッチオープン」がある。



長男の息子のベッド

便器の横は、浴室と台所給湯用のガスボイラー。換気扇等はない。



エアコン、扇風機を含め電気器具はない。



中国製の壁時計

台所は玄関ホールにある。調理用ガスコンロは、夏の間は母屋の外に、秋・冬は台所の中に移す。換気扇や排煙口などはない。



台所の様子



流し台



1950年頃の製品と思われる、旧ソ連製のオープン。

JETRO



居間に置いてあるテレビ。8年前に購入した、キルギス製“SALAM”のブラウン管式テレビ。



MPEG規格の衛星放送受信機とアンテナ。家族でロシアの無料チャンネルを見ている。



タシケントで購入した、中国製“WODRAGON”のDVDプレーヤー。カラオケ機能付き。



パソコンにつなげるスピーカー“Defender”（多分ロシア製）と、おもちゃの車（中国製）



家族の使っている携帯電話（左から）：ソニー、HTC、サムソン（2台）、ソニーエリクソン、サムソン



1996年パナソニック製の電話機。通話料未払いのため繋がっていない。



居間のソファと肘掛け椅子。20～25年くらい使っている。



1985年旧ソ連“CHAIKA”製の二槽式洗濯機。水道蛇口直結式ではない古いタイプだが、まだ使えている。



プレゼントされたサムソン製の掃除機



掃除機の製品表示



ティーセットとゲストテーブル。



ロシアで購入したアイロン“Octavo”。どこで作られた製品かはわからない。

家電製品・キッチン用品等



2014年ロシア製のフロストリサイクル冷却型冷蔵庫“BIRYUSA”。2ドアで、下がポケット2つの冷凍室になっている。上のポケットには鶏の頸肉、下はミネラルウォーターを保管しており、その他の料理や食材は入っていない。



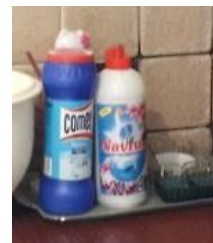
2000年頃の製品と思われる“NIKAI”のブランドが付いたミキサー。あまり使っていない。“NIKAI”はドバイに本社を持つアラブ首長国連邦の家電メーカーだが、ウズベキスタンでは極めてポピュラーなブランドであり、日本製品と思われる。



1980年代の旧東ドイツ製ハンドミキサー。まだ使っている。(下)ミキサーの製品表示



食器



P&G製「コメット」と国産の食器洗い用洗剤。

所有家財（その他）



長男の自転車。2001年中国製で、ギアは日本のシマノ製。



長男の息子のベビーカーと三輪車。(どちらも中国製)



娘たちのフラフープ



長男の息子の玩具入れ

JETRO





## 食事

### 買い物:

日持ちする食材は、主に自宅から徒歩30分の小さな食品・野菜市場で、毎週日曜日にまとめて買っている。

### 料理:

平日、料理をするのは日に1度夕食だけ。長男の妻が料理しており、種類は多くない。

牛肉や羊肉が高くて買えないため、鶏の頸肉を代わりに主菜として料理している。魚介類も高価なため食べない。

料理はガスコンロで調理しているが、たまに大きな鍋と近くで集めた木切れを使って調理することもある。冷蔵庫には鶏の頸肉とミネラルウォーター以外入れておらず、料理はその日食べる分だけ調理し、残さないようにしている。

[朝食]パンとマーガリン、茶、クッキーにソーセージ少々  
手の掛からない簡単な食事をとっている。

[平日の夕食(例)]ジャガイモ、玉葱、トマトを添えた鳥頸肉のフライ  
鶏頸肉入りのパスタ、または詰め物をした鶏肉  
ラグマン(中央アジア伝統料理の麺入りスープ)

[週末の昼食]チキンスープ(鶏肉、玉葱、ジャガイモ)とサラダ(トマト、キュウリ、玉葱)

[週末の夕食]鶏肉を入れた蕎麦料理など

### 食事:

寒い季節は室内で食事するが、春、夏は庭で食べる。働いている家族は、働いている家や工事現場の近くで昼食をとっており、夕食は大体夜8時に家族揃って食べる。

### ■1週間まとめ買いの食材

品目	分量	1kgあたりの 価格(スム)	購入価格 (スム)
鳥の頸肉	3 kg	6,700	20,100
ジャガイモ	10 kg	1,300	13,000
玉葱	10 kg	1,200	12,000
トマト	10 kg	1,200	12,000
キュウリ	5 kg	2,000	10,000
食用油(綿実)	5 L		20,000
人参	3 kg	1,000	3,000
合計:			90,100

### ■その他の食材(1日おきに購入)

品目	分量	1kgあたりの 価格(スム)	購入価格 (スム)
茶(パック)			6,000
砂糖	2 kg	3,300	6,600
マーガリン	0.2 kg		4,000
パン(3~4個)			2,800
ソーセージ	0.3 kg		6,000
粉ミルク			7,000
クッキー			5,000
卵			11,000
豆、米、蕎麦の実、 エンドウ豆、シリアル			25,000
パスタ			10,000
合計:			83,400



1950年頃の旧ソ連製オープン



冷凍室の鶏の頸肉。牛肉や羊肉が高いため代わりに使っている。



国産の食用綿実油。写真は5リットル入りで、市場や小売店で安く手に入る。



## 時間①

平日	レラさん	平日	夫
06:30	起床	06:50	起床
06:35	洗顔	07:00	洗顔
06:45	子供たちを起こす	07:20	朝食
06:50 ~ 07:20	朝食を用意	07:50	家を出て仕事場に向かう
07:50	家を出て仕事場に向かう	07:55	シャトルバスに乗る
07:55	シャトルバスに乗る (地下鉄を使うこともある)	08:55 ~ 09:00	建設現場に到着
08:50	仕事場に到着	09:10	仕事開始
09:15	作業開始	12:00	昼食
13:00	昼食	13:00 ~ 18:00	仕事
13:50 ~ 17:00	仕事	18:25	シャトルバスで帰宅 (地下鉄を使うこともある)
17:20	シャトルバスで帰宅	19:30	市場に立ち寄り、買い物
18:20	市場に立ち寄り、買い物	19:40	自宅に到着
19:20	自宅に到着	19:40	帰宅
19:40 ~ 20:30	夕食	19:40 ~ 20:30	夕食
20:40 ~ 21:00	子供や孫たちの勉強をみる	20:40 ~ 00:00	休息(テレビを見る)
21:30	入浴	00:20	就寝
22:00	就寝		



## 時間②

休日	レラさん	休日	夫
08:00	起床	09:30	起床
08:10	洗顔	09:40	洗顔
08:20 ~ 08:30	朝食を用意	10:00	朝食
08:30	子供たちを起こす	10:15 ~	家の修理、大工仕事
09:00 ~ 09:40	朝食	13:30 ~ 14:40	昼食
09:40 ~ 10:00	家族の仕事の割り振り*	14:50 ~ 17:00	家の修理、大工仕事
10:15	長男、長女と市場へ買い物に出かける	18:40 ~ 19:40	夕食
10:25	市場に到着	20:00 ~ 01:00	休息(TVを見る)、散歩
10:30 ~ 12:00	買い物	01:20	就寝
12:20	帰宅		
12:30 ~ 13:20	料理		
13:30 ~ 14:40	昼食		
14:50 ~ 17:00	家族と家事をする		
17:20 ~ 18:20	料理		
18:40 ~ 19:40	夕食		
20:00 ~ 23:00	休息(TVを見る)、編み物をする		
23:10	入浴		
23:20	就寝		

\*: 週末は唯一家の仕事を出来る日なので忙しい。  
レラさんが仕事を割り振り、女性は洗濯や掃除、  
男性は家の建築や修理などを手分けして行う。

■ 概して幸福な家庭だが、安定した仕事と給料が家族の望み。  
ロシアを含め、ここより安全で保障された国はないと思っており、ウズベキスタンを離れる気持ちはないが、折角手に入れ丹精こめて修理している現在の家が、余りにも費用がかかるため、もっと良い家があれば移りたいと思っている。

自宅の近くの  
アルフェロワ通り



# JETRO

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。